

2023年6月25日 主日礼拝賛美歌

● 『讚美歌』 54番

1. よろこびのひよ ひかりのひよ
なぐさめのひよ いこいのひよ
よよのみたみの みまえにふし
こよなきみなを たたえしひよ
2. このひひかりは やみにてりぬ
このひわがしゅは よみがえりぬ
このひみたまは よにくだりぬ
げにもはえある このあしたや
3. へいわのかねは いまもひびき
めぐみのはなは きよくにおい
いのちのみずは わきあふれて
みたみをきよめ よをうるおす
4. あめなるいえに かえるひまで
このひのさちを うたいつづけ
ちち・こ・みたまの おおみかみを
いよよあらたに たたえまつらん
アーメン



● 『讚美歌』 213番

1. みどりのまきばに われらをふさしめ
いこいのみぎわに われらをみちびく そのこえ
神の人よ 神の人よ み恵みときわに あれや
2. 人足たえたる あら野の原にも
まよえる羊を 子のごとたずぬる そのこえ
神の人よ 神の人よ み恵みときわに あれや
3. わが主のみかげの 見えわかぬ時も
さやかに御旨を 我らにさとすは そのこえ
神の人よ 神の人よ み恵みときわに あれや
アーメン



● 『讚美歌21』 200番

1. 小さい羊が家を離れ ある日遠くへ 遊びに行き
花咲く野原の おもしろさに
帰る道さえ 忘れました
2. けれどもやがて夜になると あたりは暗く寂しくなり
うちがこいしく羊は今 声も悲しく泣いています
3. 情けの深い羊飼いは この小羊のあとをたずね
遠くの山々 谷底まで 迷子の羊を探しました
4. とうとうやさしい羊飼いは 迷子の羊を見つけました
抱かれて帰るこの羊は 喜ばしさに躍りました
アーメン



● 『讚美歌21』 29番

1. 天のみたみも ちにあるものも
父・子・聖霊なる 神をたたえよ
とこしえまでも
アーメン

